

百年の杜づくりフォーラム

～みんなで育む「百年の杜」～

お花の種
プレゼント

東日本大震災では、東部地域の海岸林、干潟、公園などのみどりが大きく失われた一方、公園緑地の避難場所としての機能や、海岸林の津波を軽減する効果など、安全・安心を守るみどりの役割があらためて認識されました。

このフォーラムでは、「杜の都・仙台」のみどりを再生し、未来へと継承していくため、震災復興とみどりのまちづくりについて考えます。



2012.9.29(土)
13:00～15:30

【会場】
パレス宮城野2階「はぎの間」
(仙台市青葉区上杉3-3-1)

▼プログラム

- 13:00 開会
- 13:00～ 市長挨拶
- 13:05～ 仙台のみどりの基本計画概要説明
- 13:15～ ◇基調講演
演題 「震災復興とみどりのまちづくり」
東京大学大学院工学系研究科教授 石川 幹子

《休憩 15分》

- 14:00～ ◇パネルディスカッション
- コーディネーター 鈴木 三男 (東北大学名誉教授)
- パネリスト 石川 幹子 (東京大学大学院工学系研究科教授)
- 鎌田 秀夫 (花と緑の力で3.11プロジェクトみやぎ委員会委員長)
- 杉山 丞 (東北大学特任教授)
- 高橋 悦子 (冒険あそび場ーせんだい・みやぎネットワーク理事)
(五十音順)

- 仙台駅より市営地下鉄勾当台駅下車 徒歩10分
- 仙台駅よりバスにて県庁市役所前下車 徒歩10分



震災復興とみどりのまちづくり について考える

出演者プロフィール



石川 幹子 (いしかわ みきこ)

東京大学大学院工学系研究科教授

宮城県生まれ。1972年東京大学農学部農業生物学科卒、76年米ハーバード大学デザイン学部大学院ランドスケープ・アーキテクチャ学科修士課程修了、94年東京大学大学院農学系研究科博士課程修了。慶應義塾大学環境情報学部教授を経て2007年から東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授。博士(農学)。日本学術会議会員。専門分野は都市環境計画、ランドスケープ計画。岩沼市震災復興会議議長、宮城県震災復興会議委員。03年欧州連合(EU)国際基金21世紀の公園国際競技設計1位、08年緑の学術賞、土木学会環境デザイン最優秀賞、日本都市計画学会計画・設計賞、四川汶川大地震復興ランドデザイン栄誉賞受賞。



鈴木 三男 (すずき みつお)

東北大学名誉教授、仙台市杜の都の環境をつくる審議会会長

福島県生まれ。1976年東京大学大学院農学研究科博士課程修了。東京大学農学部助手、金沢大学教養部助教授を経て、94年から東北大学理学部助教授。97年同教授(東北大学植物園長)、2006年東北大学学術資源研究公開センター教授。12年退官。博士(農学)。(社)日本植物園協会会長、東北大学総合学術博物館長、東北大学学術資源研究公開センター長などを歴任。仙台市文化財審議会委員、山形県文化財審議会委員。



鎌田 秀夫 (かまた ひでお)

花と緑の力で3.11プロジェクトみやぎ委員会 委員長

宮城県生まれ。1977年東京農業大学造園学科卒業。宮城県造園建設業協会理事、宮城県農業大学校講師、オープンガーデンみやぎ(手作り愛好会)顧問、日本クレマチス協会事務局長。2001年みやぎ国体開・閉会式会場飾花基本・実地計画策定・施工、04年英国チェルシーフラワーショー・シティーガーデン部門に植物プラン施工担当で参加、最優秀ガーデン賞受賞・シルバーギルトメダル受賞。02年よりとうほくらん展ガーデニングフェスタ部門プロデュース、“花自然植物園”泉ボタニカルガーデン園主。



杉山 丞 (すぎやま すすむ)

東北大学特任教授、仙台市杜の都の環境をつくる審議会副会長

緑の基本計画改定専門部会長

静岡県生まれ。1984年東北大学大学院工学研究科修士課程修了。(株)岡田新一設計事務所及び(株)陶器三雄建築研究所を経て、97年東北大学大学院工学研究科助教授。2006年から東北大学特任教授、キャンパス計画室長。12年から東北大学総長特別補佐(キャンパス計画担当)。07~09年度公共建築賞東北地区審査委員長。第24回および28回東北建築賞作品賞受賞。



高橋 悦子 (たかはし えつこ)

特定非営利活動法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク 理事

仙台市杜の都の環境をつくる審議会委員

宮城県生まれ。1972年宮城文化服装学院デザイン科卒業。(株)ピノチオ岡村勤務を経て、せんだい・みやぎNPOセンター評議委員、(一財)地域創造基金みやぎ理事、六郷七郷コミネット副会長、災害子ども支援ネットワークみやぎ理事、宮城県ネイチャーゲーム協会理事、十里平「可(べし)の会」(青少年自然体験活動)代表など幅広く活動。